

## 論文審査の結果の要旨

2022年2月11日

申請者： 郝 振杰

論文題目： デジタル経済下における中日越境 EC の拡大と在日華人企業の役割

中国は、2000年以降デジタル経済の規模が着実に拡大してきており、国民経済におけるデジタル経済の地位が高まってきた。そのなか、本論文は特に、ITなどの先端技術を駆使した中国越境電子商取引（EC）の拡大に着目し、在日華人企業の役割を検証した。

本論文では、まず中国における、デジタル経済に関するグランドデザインの変化、急成長してきたデジタル経済の発展環境、デジタル経済の実態と世界最大 EC 市場としての中国 EC 市場が詳しく考察された。

そして、中日越境 EC 市場の牽引役をなしている在日華人企業の実態を考察するために、本論文では在日中国人を「旧華僑」から「新華僑」へとの変化として、みているが、世代間の関係が分断したものではなく、前世代の創業精神が受け継がれており、新しい華人ネットワークを形成していることは、事例分析を通じて解き明かされた。

また、本論文では在日華人企業（貿易業の311社）を対象に、アンケート調査を行った。アンケート調査結果に基づいて、統計分析を行った。統計分析の結果によって、「新華僑」の積極的な役割、中日越境 EC の推進による日本地域経済の活性化が証明されたことは示された。さらに、本論文では、在日華人企業（3社）を事例として取り上げ、ケーススタディを行った。ケーススタディの結論が、アンケート調査の分析結果に一致したことは明示されている。

本論文は、学術論文としての体裁が整っており、研究目的を明確に示しており、その目的に対する研究方法、結論も的確に行うことを、独創的な研究成果として、適切な評価を与えることができる。

よって、審査委員会は、郝 振杰氏の[デジタル経済下における中日越境 EC の拡大と在日華人企業の役割]に対して、論文内容及びその関連事項に関し、諮問を行った結果、本論文を博士（経営学）の学位論文として合格と判定した。

審査員（主査） 葉 剛

審査員（副査） 染谷 芳臣

審査員（副査） 袁 福之